



これからのスポーツ 指導者養成の方向性

1 これからのスポーツ指導者養成の方向性

第 章「新たなスポーツ環境とスポーツ指導者」でも紹介しているとおり、本会のスポーツ指導者養成事業は、今後のスポーツ活動の場において必要とされるスタッフを想定し、実技指導を担当するコーチングスタッフ、医学面からのサポートを行うメディカル・コンディショニングスタッフ、地域スポーツクラブなど組織を円滑に経営していく存在であるマネジメントスタッフを養成しています。

2 日本体育協会が加盟団体等と協力して 養成するスポーツ指導者の分類と役割

スポーツが「安全に、正しく、楽しく」行われるためには、スポーツ技能を指導する実技指導者の存在の重要性もさることながら、医学面からのサポートを行うスポーツドクターやアスレティックトレーナー、さらには地域スポーツクラブなどの組織を円滑に経営していくマネジメント能力を持った人材が、それぞれの立場を尊重しながら協力していく体制が不可欠です。本会では、下表に示すスポーツ指導者を養成しています。

日本体育協会が加盟団体等と養成するスポーツ指導者の分類と役割

スポーツ指導基礎資格

資格	役割
スポーツリーダー	<ul style="list-style-type: none"> 地域におけるスポーツグループやサークルなどのリーダーとして、基礎的なスポーツ指導や運営にあたる。

競技別指導者資格

資格	役割
指導員	<ul style="list-style-type: none"> 地域スポーツクラブ等において、スポーツに初めて出会う子どもたちや初心者を対象に、競技別の専門的知識を活かし、個々人の年齢や性別などの対象に合わせた指導にあたる。 特に発育発達期の子どもに対しては、総合的な動きづくりに主眼を置き、遊びの要素を取り入れた指導にあたる。 地域スポーツクラブ等が実施するスポーツ教室の指導にあたる。 施設開放において利用者の指導支援を行う。
上級指導員	<ul style="list-style-type: none"> 地域スポーツクラブ等において、年齢、競技レベルに応じた指導にあたる。 事業計画の立案などクラブ内指導者の中心的な役割を担う。 地域スポーツクラブ等が実施するスポーツ教室の指導において中心的な役割を担う。 広域スポーツセンターや市町村エリアにおいて競技別指導にあたる。
コーチ	<ul style="list-style-type: none"> 地域において、競技者育成のための指導にあたる。 広域スポーツセンターや各競技別のトレーニング拠点において、有望な競技者の育成にあたる。 広域スポーツセンターが実施する地域スポーツクラブの巡回指導に協力し、より高いレベルの実技指導を行う。
上級コーチ	<ul style="list-style-type: none"> ナショナルレベルのトレーニング拠点において、各年代で選抜された競技者の育成強化にあたる。 国際大会等の各競技会における監督・コーチとして、競技者が最高の能力を発揮できるよう、強化スタッフとして組織的な指導にあたる。
教師	<ul style="list-style-type: none"> 商業スポーツ施設等において、競技別の専門的指導者として、質の高い実技指導を行う。 会員（顧客）が満足できるよう、個々人の年齢や性別、技能レベルやニーズなどに合わせたサービスを提供する。
上級教師	<ul style="list-style-type: none"> 商業スポーツ施設等において、競技別の専門的指導者として質の高い実技指導を行う。 会員（顧客）が満足できるよう、個々人の年齢や性別、技能レベルやニーズなどに合わせたサービスを提供する。 各種事業に関する計画の立案、指導方針の決定など組織内指導者の中心的役割を担う。 地域スポーツ経営のためのコンサルティングならびに経営受託の企画・調整を行う。

フィットネス資格

資格	役割
ジュニアスポーツ指導員	<ul style="list-style-type: none">・ 地域スポーツクラブ等において、幼・少年期の子どもたちに遊びを通した身体づくり、動きづくりの指導を行う。
スポーツプログラマー	<ul style="list-style-type: none">・ 主として青年期以降のすべての人に対し、地域スポーツクラブなどにおいて、フィットネスの維持や向上のための指導・助言を行う。
フィットネストレーナー	<ul style="list-style-type: none">・ 商業スポーツ施設等において、フィットネスの維持や向上のための専門的指導者として、質の高い実技指導を行う。・ 会員（顧客）が満足できるよう、個々人の年齢や性別、技能レベルやニーズなどに合わせたサービスを提供する。

メディカル・コンディショニング資格

資格	役割
スポーツドクター	<ul style="list-style-type: none">・ スポーツマンの健康管理、スポーツ障害、スポーツ外傷の診断、治療、予防研究等にあたる。・ 競技会等における医事運営ならびにチームドクターとしてのサポートにあたる。・ スポーツ医学の研究、教育、普及活動等をとおして、スポーツ活動を医学的な立場からサポートする。
アスレティックトレーナー	<ul style="list-style-type: none">・ スポーツドクター及びコーチとの緊密な協力のもとに、競技者の健康管理、障害予防、スポーツ外傷・障害の応急処置、アスレティックリハビリテーション及び体力トレーニング、コンディショニング等にあたる。
スポーツ栄養士	<ul style="list-style-type: none">・ スポーツ活動現場において、競技者の栄養・食事に関する専門的なサポートにあたる。・ 競技者の栄養・食事に関する自己管理能力を高める栄養教育を行う。

マネジメント資格

資格	役割
アシスタントマネジャー	<ul style="list-style-type: none">・ 地域スポーツクラブにおいて、クラブ員が充実したクラブライフを送ることができるよう、組織経営のための諸活動をサポートする。
クラブマネジャー	<ul style="list-style-type: none">・ 地域スポーツクラブにおいて、クラブ会員が継続的に快適なクラブライフを送ることができるよう健全なクラブ経営を行う。・ 地域スポーツクラブの活動が円滑に行われるために必要な競技別指導者、フィットネス指導者、メディカル・コンディショニング指導者などのスタッフがそれぞれの役割に専念できるような環境を整備する